

プロポ説明会（４月１１日）での質疑応答

番号・質問事項	回答
1 要領 3 参加するものに必要な資格に関する事項の（６）でいう実績について、海外の実績についてはどうか	実際の実績内容を見て（６）に相当するものであるか判断します。
2 仕様書には書いてないが、VR や AR を観光や人集めなどに活用していくといったことをお考えか？ 経験上、画質などの技術をメインとしたものを作ってもなかなか一般受けしないことが多い。作品のストーリーとか書いてないが、そうしたところが大事でないか？	仕様書の趣旨にも書かれているように VR や AR を歴史資源を活用していく歴史観光、教育などに楽しんでワクワクする体験を提供していくことが必要だと考えています。こういった提案の中に盛り込んでいただくことは可能です。
3 高精細とは具体的にどの程度のレベルか？	いわゆる 4K 相当以上を求めています。
4 仕様書 4 業務内容（３）ガイダンスシステムの提案について、システムの提案書の納品で良いのか？	仕様書 6 成果物の納品（３）②で運用できる備品一式と言っているので、そちらを基準にご理解ください。
5 仕様書 5 業務の進め方の（４）学識経験者の方ら指導を頂く監修会議の運営などで監修者への謝礼などを含むのか。	学識経験者への謝礼等も委託のなかに含んでいると考えてください。
6 ご提供いただける図面や資料はどの程度まであるのか。	慶長期駿府城の資料については、資料がないため正確な復元は困難ですが、仕様書 4 業務内容（１）①に記載されているように平成 2 年 3 月、静岡市で出している学術調査研究報告書があります。これは名古屋工業大の内藤昌先生の手によるものですが、他にも研究者がつくった復元案も複数あります。基礎的な材料はありますが、監修会議等をやりながら足りないところは整理してほしいと考えます。
7 仕様書 6 成果物の納品について（４）④保証期間は AR コンテンツのみに係るのか。	仕様書 6 成果物の納品（４）AR コンテンツについては、納品後 1 年間の運用保守。仕様 7 その他（５）納品後 1 年間は無償で・・・の箇所が全体にかかっています。

8 スケジュール感だが、コンテンツが業務終了後すぐ運用されるのか。	今考えているのは①遺跡を見てもらう環境を整える。 ②VR・AR コンテンツを作る。 ③現地で VR 作品を上映するシアターを持ったガイド施設を作っていくの3段階で進めていく。令和9年度に供用開始となる。 映像作品は7年度中にできるが、いろんな機会を通じて活用はしていきたい。市内のイベントやまつりなどで先行的に配信をしていきたいと考えています。上映用のデータのほかにPR用のショートムービーなども求めているのは、これに役立てるためです。
9 5 提出書類の箇所ですが、静岡市への入札参加届を済ませていれば不要な書類もあると思うのだが、すべて提出するのか？	提出書類は、このプロポーザル時点のものでご提出をお願いします。共同企業体の皆さんもそれぞれ提出してください。
10 プレゼンテーションの際の VR 映像はどういうものを想定しているのか	一次選考を通過した業者さんに公平に聴き取りをさせていただき必要な環境は整えていく考えです。
11 質問は早めに受け付けたものは早く回答していただけるのか。	随時回答していきたいと考えています。